



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBÉ PORT
KOBÉ PORT
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
 神戸ポートワイズメンズクラブ
 〒850-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
 神戸 YMCA 国際・奉仕センター
 Tel 078-241-7204
 Fax 078-241-3619
 E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
 http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 6:30-8:30P.M.
 第2例会 第4木曜日 7:00-8:30P.M.

第378号

2019年6月

神戸ポートクラブ会長(PP)水野雄二「できることを、できる時に、できるだけ楽しく奉仕」 "To serve as possible, as much fun as possible, when possible"

国際会長(IP) Moon Sang Bong (韓国) "Yes, we can change." 「私たちは変えられる」

アジア太平洋地域会長(AP)田中博之(東京多摩みなみ) "Action" 「アクション」

西日本区理事(RD) 遠藤通寛(大阪泉北)「未来に残すべきものを守り育てる」"Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future."

六甲部部長(DG)大田厚三郎(神戸西)「六甲部は、一つの体。共に助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」

6月強調月間 評価・計画

一年間を振り返りましょう。出来たこと、出来なかったこと、良かったところ、悪かったところがあります。次の年度の為に良い引継をしましょう。研修会での学びを生かしましょう。

遠藤 通寛西日本区理事 (大阪泉北)

<6月第1例会>

2018-2019年度最後の月、6月の例会は、神戸ポートクラブでは「評価と計画の月」として、クラブメンバーそれぞれの1年のお話を聞く例会です。それぞれにそれぞれの事情を抱えてクラブの活動を続けてきました。皆さんの活動に拍手！特に、交流担当としてIBCのチェンライで活躍された小田浩ワイズのお話をフィーチャーします。

<記>

日時：2019年6月13日(木) 18:30~20:30

場所：神戸YMCA 208教室

ドライバー：大野 勉ワイズ

開会点鐘：水野雄二会長

ワイズソング：全員、

聖句/祈禱：丹羽和子ワイズ

卓話：クラブメンバー

会務報告：各担当

閉会点鐘：水野雄二会長

<2018-2019年度のファンド・累計>

	5月	累計
ニコニコ	4,000円	35,830円
物品販売	0円	2,000円
じゃがいも	0円	377,272円
玉ねぎ	499,619円	499,619円

<5月出席状況>

出席率：85.7%(出席数)12/14(出席率対象会員数)

充足率：105.0%(ゲスト10名、メン11名)

<今後の予定>

<6月第1例会>

6月13日(木) 18:30~20:30 神戸YMCA208室
「評価と計画」の月

<6月第2例会>

6月20日 19:00~20:30 神戸YMCA208室

<第22回西日本区大会>

6月22日(土)・23日(日)

ロームシアター京都・ウェスティン都ホテル

<六甲部第1回評議会>

7月6日(土) ドンク (阪急岡本駅すぐ)

<7月第1例会>

7月11日(木) 神戸YMCA201室

新年度キックオフ 内容：神戸YMCA理解

<6月のお誕生者>

1日 水野 雄二ワイズ 4日 東 善仁メネット

<2019年6月の聖句>

<家を建てる者の捨てた石、これが隅の親石となった。> ルカによる福音書 20:17 後半

捨てられるように十字架にかけられたイエスが、世界の教会の礎となったという意味で語られています。

私たちの見える世界においてははどうでしょう。どちらかという価値が見られ、役に立つ石ばかりが重宝されているように見える社会です。

私たちクラブの小さな活動が、捨てられていくものにも目を向けられる、そんな働きとしてこれからも用いられていきますようにと願います。

(丹羽和子)

2018-2019年度クラブ役員

【会長】水野雄二 【副会長】丹羽和子、大野勉 【書記】山田滋己、宮内伸浩 【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子 【監事】鈴木誠也 【連絡主事】松田道子

会長メッセージ

会長 水野雄二

6月に入りました。6月、和暦では「水無月」と言いますが、雨が多いのに水が無いとは、これ如何に？「無」は「の」の意味のようで、「水無月」とは「水の月」だそうです。

私は6月生まれで、私が生まれたその6月は、大雨が降って、近くの山が土砂崩れになったとか、オムツが乾かなくて困ったとか母から聞かされたものでした。

日本は雨の多い国。降ったら降ったで大雨や洪水になって被害が出ます。降らなければ降らないで農業に被害が出たり、雨乞いの祈祷がなされたりします。人智を越えた自然の理ですが、適度な雨量を願いたいものです。その6月、ワイズでは年度を締めくくる評価の月。ポートも内省の月です。

<5月第1例会>報告

5月9日(木) 18:30~20:30 於神戸 YMCA 三宮会館

まず中山迅一ワイズの入会式が執り行われました。若い力の加入により、クラブの夢に満ちた将来が眼前に浮かびます。



続く卓話として、水野会長が理事長を務める神戸聖隷福祉事業団の多機能型福祉サービス事業所、神戸光生園の運営内容を吉本ひろみさんに、そして同園で試みを始めた音楽療法の実践を松村輝彦さんにお話しいただきました。園に集う方々の機能低下を防ぎ、生活を豊かにするという目的を掲げ、通信教育で情報を得ながらプログラムを組み立て、お一人に

適用開始され、自律的に音楽を生活に取り入れ、情緒が安定する兆しが見える効果が現れてきたとのこと。多くの方の生活が豊かになるようプログラムが定着すればいいですね。(書記：宮内)



<活動報告>

1. チャリティーコンサートを終えて

神戸ポートクラブとしては毎年行っていた被災地支援のチャリティコンサートですが、会長として準備してきた者としては、今回の開催にはある思いがありました。それはどうすれば被災地と心が繋がるか、ということで、そのために、初めて被災地とネットで繋ぐ試みもしました。その成果は狙い通りであったと思われませんが、それ以外にも出演者が開催意図を汲んで、協力いただいたことも私には嬉しいことでした。ジュニアコーラス・ティンカーベルでは演奏曲目に「ほらね、」という東日本大震災の後、歌で日本をつなげようというプロジェクトのために作られた曲を、子どもたちが見事に歌いあげてくれました。「ほらね 僕らは一人じゃない きっとね 誰も一人じゃない」と歌います。長田高校音楽部は、被災地で有名な詩人和合亮一氏が書いた「夜明けから日暮れまで」が力強く、でもしっとりと歌っていただきました。これは「鎮魂と再生への祈り」でした。そして、最後に演奏され、石巻にもネット中継された合同演奏の「群青」は、福島県南相馬で原発事故により避難を余儀なくされた中学校の子どもたちの思いが歌となった曲で、石巻の方々がどう伝わったのでしょうか。阪神淡路大震災の後、「しあわせ運べるように」が歌いつがれたように、今回のコンサートを通して、歌が心の絆を繋いでくれたことに喜びを感じたことでした。(水野記)



2. いくくん支援で大阪センテニアルクラブ訪問 (5/15)

筋肉が骨になる難病「FOP」患者山本育海さんの支援として、毎月いろいろなクラブの例会でお母様の山本智子さんのお話を聞いていただいています。今回は、大阪センテニアルクラブの例会に呼んでいただきました。大阪の街が黄昏ていく様子が一望できるホテルグランビアの21階が例会会場でした。山本智子さんのお話を熱心に聞いてくださった後、たくさん質問をしてくださり、山本育海さんの置かれている

<新入会者 中山迅一氏 自己紹介>

はじめまして。この度、神戸ポートワイズメンズクラブに入会いたしました中山迅一(なかやまとときかず)と申します。5月に誕生日を迎えて、35歳になりました。現在、神戸を拠点に、地域の学び場づくりを行うNPO法人まなびとの代表を務めております。昨年、弊社法人の行う子どもの居場所づくり活動をご支援いただいたご縁から、今回入会させていただくこととなりました。歴史あるクラブで、多くのことを学ばせていただきたいと思います。どうぞよろしくおねがいいたします。

厳しい状況を共有することができました。刻々と病状が進行する中でも、希望を見つけ、奇跡が起こらないかとあきらめずに活動を続けられている山本育海さん、お母様の山本智子さん。「応援して下さることが私たちの力になります。」という言葉が心に響きます。京都大学 iPS 細胞研究所への基金援助など、FOP に留まらない難病患者支援活動を、これからも応援し、微力ながら支援していけたらと思います。

(大野智恵記)



3. 新玉ねぎファンド 西へ東へ

10連休最終日の5月6日、神戸ポートクラブメンバー5名でいつもお世話になっている淡路の玉ねぎ農家さんをお訪ねし、交流を兼ねて打ち合わせをして来ました。青々と一面に広がる玉ねぎ畑を目にして、今年も美味しい玉ねぎがたくさんできているなあと、とても楽しみに思いました。

今年で5年目を迎える「神戸ポート新玉ねぎファンド」は、農家さん、購入者さんのご協力、そして他クラブのご参加により、年々取り扱い量が増えて、1000箱近くになっています。ここでもワイズの交流が功を奏し、京都部のクラブから始まり、東は静岡、西は熊本のクラブまで16のクラブが参加してくださいました。ありがたいことです。

農家さんがボランティア活動のためにと、本当に美味しい淡路の新玉ねぎ提供に協力して下さり、購入者もワイズの活動を理解してまた楽しみにこの時期を待っていてくださいます。このファンドで得たものは、クラブで検討し必要とされるところに使われます。誰に取っても嬉しい「三方(四方)よし」が、今後も広がっていくことを願っています。



(大野智恵記)

4. とやまクラブチャーターナイト (5/11(土))

とやまワイズメンズクラブが国際協会より加盟認証状を伝達されました。新メンバーは19名。かつての富山クラブのメンバーと現在の富山YMCAを支えるやや若手のメンバーが集い、新たな活動が開始されることになったのです。

私は、2月の設立総会にも出席しましたが、風光明媚で自然の豊かな富山は、文化のレベルも高く、たいへん住みやすい街という印象があります。この地に、新たにワイズメンズクラブが誕生したことは、西日本区だけでなく、日本のワイズダムにおいて、たいへん意義あるものだと思います。まあ、なにせ、お魚はおいしい、お酒もちろんおいしい。人もよい。ということで、全国から120名を超える仲間が集まりました。これからの動向に注目していきましょう。



5. 小田九州部直前部長と交流(4/30(火))

井内直前会長が飯塚市へ長期出張中であり、当方は連休に入り、今年も熊本の被災地を訪問し、帰路に交流した。小田九州部直前部長のお計らいで、美味しいもつ鍋を頂きながら、2軒目はゆつたりとした Bar での交流となった。



Y'sの各クラブがメンバー減少や役員輩出が難しくなる課題を抱えていることを共有した。一方で地域を超えて交流ができるY'sの醍醐味を井内直前会長と博多で持ったことは令和の時代に繋がる絶好の機会となった。(山田記)

6. 鈴木璋三ワイズを偲ぶ会 5月25日：大阪南YMCA

元大阪YMCA職員、大阪サウスワイズメンズクラブ2017-18年度阪和部部长、鈴木璋三ワイズが天に召されて9ヶ月。「偲ぶ会」が催されました。大阪を中心に、YMCA、ワイズの関係者約100名が集い、教会、YMCA、ワイズに献身的に働かれた「璋(しょう)さん」を偲びました。当クラブ鈴木誠也さんとも親交の深い方でした。(大野ベン記)



5月第2例会記録

1.日時:2019年5月23日(木)19:00~20:30

2.場所神戸YMCA三宮会館208室

3.出席:大野勉、大野智、小田、丹羽、細見、松田、水野(進行)、宮内、山田 9名

4.内容

(1)5月第1例会出席

- ・メンバー:井上、小田、大野智、大野勉、郡、手塚、丹羽、松田、水野、宮内、山田 11名、
- ・ゲスト:吉本ひろみ氏・松村輝彦氏(スピーカー)
中山迅一氏(新入会者)、櫻井英子氏、北田紀美子氏・宮野愛子氏(WAP)、6名
- ・ビジター:大田厚三郎^{ワズ}(六甲部長)、小野勅紘^{ワズ}(EMC事業主任)、柏原佳子^{ワズ}(EMC事業主査)、中道京子^{メット}(神戸クラブ) 4名

(2)4~5月度活動報告

- ・チャリティコンサート 4/27(土)神戸栄光教会
有料入場者約200名、出演者約80名の参加
石巻栄光教会で同時開催、ネット中継(大野勉)
- ・淡路島たまねぎファンダ 勢造氏訪問・打合せ
5/6(月) 水野・大野勉・大野智・小田・丹羽
- ・5月第1例会 5/9(木)18:30~20:30神戸YMCA308/309室
ゲスト:神戸聖隷福祉事業団 神戸光生園 吉本ひろみ氏、松村輝彦氏
「知的障害者と共に ~音楽セラピーの試み~」
- ・たまねぎ販売活動 5/9 郡宅到着~
- ・いっ君支援紹介 大阪センテニアルクラブ 5/15(水)
大野智、大野勉
- ・歌声ひろば 5/17(金)ライフ&シニアハウス神戸北野
15名参加:大野智・勉、井場、鈴木肇
- ・六甲部次期準備委員会 5/18(土) 水野・大野勉・丹羽
- ・5月第2例会 5/23(木)19:00~20:30神戸YMCA208室

(3)6~8月のクラブ例会

- ・6月第1例会 6/13(木)18:30~20:30
神戸YMCA201室 「評価と計画」の月
全員からメンバースピーチ、1年をスライドで振り返り、特に小田^{ワズ}からタイ・チェンライ訪問レポート
- ・6月第2例会 6/20(木)に変更(6/27予定から6/20に)
- ・メネット事業主査研修会(7/7):北野ガーデン 大野勉
- ・7月第1例会 7/11(木) 神戸YMCA208室
新年度キックオフ 内容:井上真二総主
「神戸YMCAよもやま話」柏原六甲部長訪問日
- ・7月第2例会 7/25(木) 神戸YMCA201室
- ・六甲部合同納涼例会 8/21(水)18:30~20:30(ニュームンヘン)
- ・8月第1例会 8/24(土) 神戸真生塾納涼大会
- ・8月第2例会 8/22(木) 神戸YMCA201教室

(4)協議課題

- ・チャリティコンサートについて

音楽プログラムに絞って年一回開催を目指せばよい。
神戸ポート 受付は販売含め手際よくできた。
会長としては来年も同じ形でやりたい。
課題 カメラワークの洗練(事前に構図を考える)
通信の精度アップ

- ・たまねぎ販売状況について
収支概算報告 収益499千円
箱のデザインを考える。
- ・次年度方針、年間計画、役割分担など検討(その2)
- ・神戸ポートクラブ規則改定について
(年会費制度に関して)
会費 半期21千円→20千円 功労会員10千円
- ・いっ君募金 他クラブ含め 147,301円
IPS研究所へ送金

神戸YMCA マンスリーレポートから

1. 創立記念礼拝

5月8日、神戸YMCA創立133周年記念日礼拝が、三宮会館チャペルにて行われました。桶井徹牧師(日本基督教団兵庫教会)から「若者の幻、老人の夢」と、世代を超えて繋がるYMCAの未来に向けてのメッセージが語られました。神戸YMCA混声合唱団くさぶえの素晴らしい賛美とともに記念日礼拝が守られましたことを、心より感謝申し上げます。

2. 今後の神戸YMCA イベント

- ①神戸YMCA学院専門学校古典伝統芸能狂言鑑賞会
日時:6月5日(水)10:15~12:00
場所:湊川神社 神能殿
参加費:1,000円(当日受付にてお支払いください)
申込先:神戸YMCA学院専門学校 078-241-7204
- ②ワークショップ難民2019
日時:6月19日、7月10日、7月24日
いずれも水曜日18:30~20:00
場所:神戸市青少年会館(三宮駅から徒歩5分)
参加費:無料
申込先:神戸YMCA国際・奉仕センター 078-241-7204
<https://www.kobeymca.org/data/pdf/20190619.pdf>
- ③神戸YMCA大会2019
神戸YMCA大会は、YMCAに関わる人たちが一堂に会する日として、世代を超え、これからの歩みを確かめ、将来に向け語り合い、楽しく喜びがあふれる一日とすることを願い、2019年度から実施されるものです。
日時:6月29日(土)13:00~18:00
第一部 総会(13:00~15:30)
第二部 分科会(15:30~17:00)
第三部 まじわりと感謝のとき(17:00~18:00)
場所:神戸YMCA三宮会館
大会テーマ:すべての人を一つにしてください
<https://www.kobeymca.org/council/>